

(1) 教育長報告

年月日	曜	時刻	行事名	場所
26/05/29	金	14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎 教育委員会室
26/05/30	土			
26/05/31	日			
26/06/01	月	13:00	【市議会】全員協議会	本庁舎 委員会室
26/06/02	火	15:00	県教育長来訪	都南分庁舎 教育長室
26/06/03	水	13:30	令和8年度第1回盛岡市社会教育委員会議	都南分庁舎 大会議室
26/06/04	木			
26/06/05	金	14:00	令和8年度(公財)岩手育英会第1回理事会	中央公民館 2階第1講義室
		16:00	盛岡選挙区選出岩手県議会議員に対する統一要望説明	ホテルロイヤル盛岡
26/06/06	土	13:30	2026啄木祭	姫神ホール
26/06/07	日			
26/06/08	月			
26/06/09	火	13:30	アールム大学 キング氏来訪	都南分庁舎 教育長室
26/06/10	水	9:30	株式会社ジーエスエフ社長来訪	都南分庁舎 教育長室
		10:30	令和8年度盛岡地区合同運動会	タカヤアリーナ
26/06/11	木	13:00	【市議会】招集初日	本庁舎 議場
26/06/12	金	13:10	第77回全国国公立幼稚園・こども園長会総会・研究大会岩手大会開 会行事	アイーナ
26/06/13	土			
26/06/14	日			
26/06/15	月			
26/06/16	火			
26/06/17	水	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
26/06/18	木	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
26/06/19	金	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
26/06/20	土	13:45	日本弘道会岩手支会創設20周年記念式典	サンセール盛岡
26/06/21	日			
26/06/22	月	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
26/06/23	火			
26/06/24	水	10:00	【市議会】議案質疑	本庁舎 議場
26/06/25	木	10:00	【市議会】総務常任委員会	本庁舎 委員会室
		14:00	【市議会】教育福祉常任委員会	本庁舎 委員会室
26/06/26	金	14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎 教育委員会室

(2) 令和8年6月市議会定例会の概要について

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
	<一括質問>			
6/17 (水)	1 後藤百合子 (創盛会)		(該当なし)	
	2 高橋和夫 (日本共産党)		(該当なし)	
	3 小笠原秀夫 (盛友会)		【「夏休みこども緊急セーフティネット構築プラン」を踏まえた、持続可能な支援体制について】	
			(1) 全庁体制の構築	
		教育長	・長期休業中に、学校施設や学校給食センターを食支援の場として活用することについて、所見と検討状況を示せ。	生涯学習課・学務教職員課
	4 佐藤明彦 (盛友会)		【友好都市・文京区の先進事例に学ぶ図書館のICT化と将来を見通した読書環境の構築について】	
		教育部長	(1) 電子図書サービスの導入、デジタル技術を活用した利便性向上及びデジタル連携についての所見を伺う。	生涯学習課・図書館
		教育部長	(2) 文京区の「3D書架ブラウジングサービス」に対する見解を伺う。	生涯学習課・図書館
		教育部長	(3) 地域的・地理的課題に対するデジタル本棚の有効性を伺う。	生涯学習課・図書館
		教育長	(4) 都市間交流の深化と「スマートシティ盛岡」に向けた実証実験・共同研究の可能性を伺う。	生涯学習課・図書館
	5 太田隆司 (公明党)		【ツキノワグマ対策について】	
		教育長	・児童生徒に対し、登下校や学校活動での注意喚起をどのように行っているのか伺う。	学校教育課
		教育長	・保護者への注意喚起について伺う。	学校教育課
		教育長	・クマが出没した時の学校における行動基準は、全校で統一されているか伺う。	学校教育課
		教育長	・本市におけるクマ出没を受けての休校措置の判断基準について伺う。	学校教育課

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
6/17 (水)	6 中村雅幸 (市政クラブ)		【盛岡市第二学校給食センターの運営について】	
		教育部長	(1) 盛岡市内で働く「栄養教諭」、「栄養士」及び「調理員」の現在の人数を示せ。	総務課・学務教職員課
		教育部長	(2) 第二学校給食センターで想定される「栄養教諭」「栄養士」「調理員」の配置人数及びその結果として生じる「過員」のそれぞれの人数を示せ。	総務課・学務教職員課
		教育部長	(3) 正規職員である「栄養士」及び「調理員」の現在の年齢構成について示せ。	総務課
		教育部長	(4) 供用開始時に「過員となる栄養士」が生じた場合、市としてどのような対応を考えているのか見解を示せ。	総務課
		教育部長	(5) 現在の給食センターと同様、民間との共同運用（民間委託）とした場合、正規職員の「調理員」の働き方や処遇について、現時点での方針を示せ。	総務課・学務教職員課
		教育部長	(6) 栄養教諭の配置について、県教育委員会との綿密な協議が必要と考えるが、今後どのような内容の協議を進めていくのか伺う。	学務教職員課
			【部活動の地域展開について】	
		教育長	(5) 磐越自動車道での事故を受けて行った市立小・中学校の調査内容、ならびに結果と事故防止策について伺う。	学校教育課
			【校内教育支援センターについて】	
		教育長	(1) 市内小・中学校における「校内教育支援センター」の設置状況について、設置校数および設置率を示せ。	学校教育課
		教育長	(2) 各学校の校内教育支援センターの具体的な活用状況と、子供たちの登校状況の変化などの成果について示せ。	学校教育課
		教育長	(3) 校内教育支援センターとして使用している教室のエアコンの設置状況について、未設置校の有無を含めて示せ。	学校教育課
		教育長	(4) 校内教育支援センターのGIGAスクール端末の通信環境（Wi-Fiの接続状況）の実態と、電波状況が悪い学校に対する具体的な改善策を示せ。	学校教育課
6/18 (木)	7 寺長根浩 (創盛会)		【公立小中学校及び市立高校の特別活動、課外活動について】	
		教育長	(1) 部活動で遠征する際の移動手段の決定について伺う。	学校教育課
		教育長	(2) 法的要件を満たしているかの確認と規定について伺う。	学校教育課
		教育長	(3) 違法業者が介在していないことを誰がどのように確認しているか示せ。	学校教育課
		教育長	(4) 課外活動との違いがあれば示せ。	学校教育課
		教育長	(5) 同行教員の同乗しないのが普通なのか伺う。	学校教育課
		教育長	(6) 旅行会社が関与しない旅行行程やコース設定は有り得るか伺う。	学校教育課
		教育長	(7) 教育基本法第14条違反の判定は誰がどのようにするのか伺う。	学校教育課

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
	8 鈴木努 (日本共産党)		【登校支援について】	
		教育長	・不登校児童生徒の最新の状況と過去10年間の推移、全国・県との比較による当市の特徴を伺う。	学校教育課
		教育長	・「校内教育支援センター」の設置状況と成果を示せ。	学校教育課
		教育長	・校内教育支援センターの専任教員・支援員の配置に係る現在の状況と所見を伺う。	学校教育課
		教育長	・当市におけるフリースクール等民間支援団体との連携状況について伺う。	学校教育課
		教育長	・フリースクール支援についての検討状況について伺う。	学校教育課
		教育長	・保護者相談やピアサポートの取組状況について示せ。	学校教育課
		教育長	・不登校経験者への進路支援について伺う。	学校教育課
		教育長	・ひろばモリーオの不登校児童生徒への支援の成果と課題について示せ。	学校教育課
		教育長	・「持ち物自由」「フリーWi-Fi完備」などの施設運営や、送迎バス運行や昼食提供等の支援等に係る検討状況について示せ。	学校教育課・学務教職員課
		教育部長	・小中学校の給食費無償化に伴う非喫食児童への支援等について、現在の検討状況を示せ。	学務教職員課
		教育長	・当市に設置されている不登校児童生徒支援委員会の構成について伺う。	学校教育課
	9 神部伸也 (日本共産党)		(該当なし)	
	10 池野直友 (公明党)		【教育行政について】	
			(1) 学校の環境整備	
		教育部長	・小中学校の樹木の状況について伺う。	総務課
		教育部長	・児童生徒数の増加に伴う校舎及び教室の状況について伺う。	総務課
		教育長	(2) 今年度、災害対策に関して学校教育の中では、注意喚起などどのようなことに力を入れていくのか示せ。	学校教育課
		教育長	(3) 引き続き、未来を創る、教育界のために、教職員確保のために、ご尽力いただきたいが、教育長の所見を伺う。	学務教職員課
	11 中村一 (創盛会)		(該当なし)	

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
	12 工藤健一		【市民歌の普及について】	
	(盛友会)	教育長	・学校等での市民歌に親しむ取り組みは可能か。	学校教育課
			【市と県の連携について】	
			(2) 旧岩手県庁舎第二分庁舎跡地に対する本市の考え方	
		教育部長	・上田公民館の改修における県との調整について、市の見解を伺う。	生涯学習課・上田公民館
			【水泳教育について】	
			(1) 小中学校のプールの現状	
		教育長	・市教育委員会として、小中学生にどの程度の水泳力を望んでいるか伺う。	学校教育課
		教育部長	・小中学校のプールの現状をどのように捉えているか。	総務課
		教育部長	(2) 盛岡市小中学校水泳プール対応方針について、今後の「ゆびあす」の使用に係る検討結果を伺う。	総務課
6/19 (金)	13 鈴木真吾		(該当なし)	
	(盛友会)			
	14 庄子春治		【自治体経営改善実施計画について】	
	(日本共産党)	教育部長	・新しい学校給食センターの事業費の見込みを示せ。	学務教職員課
	15 伊勢志穂		(該当なし)	
	(市政クラブ)			
	16 浅沼克人		(該当なし)	
	(盛友会)			
	17 野田尚紀		【多文化共生を見据えた公教育の拡充について】	
	(盛友会)	教育長	(1) 本市における不登校児童生徒の現状と課題、ならびに日本語指導が必要な子どもや家庭の実態について、どのように把握されているのかを伺う。	学校教育課
		教育長	(2) 学びの多様化学校及び夜間中学設置に関する現時点での認識と検討状況について示せ。	学校教育課・学務教職員課
			(3) 「多文化共生ラーニングハブ」	
		教育長	・「多文化共生ラーニングハブ」の整備について調査研究を進める考えはないか伺う。	学校教育課
		教育長	・教育委員会と市長部局による横断的な検討組織あるいはプロジェクトチームを設置する考えはないか、見解を伺う。	学校教育課

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
6/22	18 豊村徹也		【国勢調査結果と人口動態について】	
(月)	(創盛会)	教育長	・今回の国勢調査結果は、現在、見直し作業中とされる小中学校の適正配置計画に、どのように反映されるのか伺う。	学務教職員課
	<一問一答>			
	1 細川由香里		(該当なし)	
	(創盛会)			
	2 野中靖志		【逆ヘルプマークについて】	
	(市政クラブ)		(2) 普及の取組	
		教育部長	②「逆ヘルプマーク」の市立高校や中学校の生徒に対する周知啓発活動、希望生徒に対する配付などの取組を進める考えはあるか伺う。	学校教育課
	3 佐藤尚弘		(該当なし)	
	(日本維新の会)			
	4 鈴木聖子		【教育行政について】	
	(公明党)		(1) 学校生活における健康な体作りの取組と課題	
		教育長	①本市の児童生徒の体力・運動能力の現状（全国や岩手県平均と比較した本市の体力・運動能力の状況）をどのように分析し、どのように課題を認識しているか伺う。	学校教育課
		教育長	②酷暑での運動の機会はどのように工夫されているのか伺う。	学校教育課
		教育長	③朝食、睡眠、運動を一体的にとらえた健康教育と、肥満ややせ、姿勢の悪化など健康課題を抱える児童生徒への支援はどのように取り組んでいるか伺う。	学校教育課
		教育長	④学校だけではなく、家庭や地域と連携した取組をさらに進める考えはあるか、部局間連携はどのように進めていくのか伺う。	学校教育課
			(2) スクールソーシャルワーカーの活動状況と今後の取組	
		教育長	①スクールソーシャルワーカー活用事業の導入の目的を改めて伺います。	学校教育課
		教育長	②これまでは、要請もあつての活動が多かったと考えるが、支援が必要な家庭を早期に把握するための取組について伺います。	学校教育課
		教育長	③支援ニーズの増加に対応するため、配置拡充の考えはあるか伺います。	学校教育課
		教育長	④心身の健康は、家庭環境や生活環境と深くかかわっています。児童生徒の健やかな成長を支えるために、スクールソーシャルワーカーをどのように活用し、関係機関との連携を強化していくのか伺います。	学校教育課
			(3) 特別支援教育の取組と課題	
		教育長	①本市の特別支援教育の取組内容について、特に力を入れている所について伺う。	学校教育課

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
		教育長	②本市における特別支援教育が必要とされている児童生徒数について伺う。	学校教育課
		教育長	③通級指導教室の利用状況、待機児童の有無、専門教員の配置状況について伺う。	学校教育課
		教育長	④幼児教育から高等学校までの切れ目ない支援の課題並びに、特別支援教育の今後の課題について伺う。	学校教育課
			(4) 児童生徒の人権教育の取組	
		教育長	①本市の人権教育の目的と具体的な実施状況について伺う。	学校教育課
		教育長	②インターネットやSNSによる人権侵害への取組はどのように進めているか。	学校教育課
		教育長	③在籍する障がい者理解や、共生社会に向けた教育の充実はどのように進めるのか。	学校教育課
		教育長	④教職員への人権に関する研修はどのように行われているのか。	学校教育課
	5 縄手豊子		(該当なし)	
	(れいわ新選組)			
	6 三田村亜美子		【教育における諸課題について】	
	(日本共産党)		(1) 小学校給食無償化	
		教育部長	①国の制度の対象外となっている学校に在籍する児童は無償化の対象となっているのか示せ。	学務教職員課
		教育部長	②国の制度の対象外となっている学校と、在籍児童数を示せ。これらの家庭には制度の恩恵が及ばないか示せ。	学務教職員課
		教育部長	③その場合、無償化の対象となる学校と対象外の学校で、保護者が負担する給食費の格差はどの程度になるか示せ。	学務教職員課
		教育部長	④通う学校の違いにより支援の有無が分かれることについて、教育長の見解を伺う。	学務教職員課
		教育部長	⑤無償化の支援について、今後、中学校への拡大や、不登校、フリースクール等、国制度の対象外となっている小学校の在籍児童への支援の在り方について示せ。	学務教職員課
		教育部長	⑥給食費無償化について義務教育段階の全ての子どもを対象とするよう国に要望することへの所見を示せ。	学務教職員課
			(2) 物価高・資材不足の教育現場への影響	
		教育部長	①教育現場における費用高騰や資材不足の実態、影響を把握しているか伺う。	学校教育課
		教育部長	②給食費値上げ、献立の変更、食材品質の見直し、地場産品活用の縮小などの影響が懸念されるが、給食の内容に影響はないか示せ。	学務教職員課
		教育部長	③給食の質を維持するための対策について示せ。	学務教職員課
		教育部長	④建設資材不足・高騰による、校舎改修やトイレ改修、エアコン設置工事等への影響について伺う。	総務課・学務教職員課
		教育部長	⑤(仮称)第二学校給食センター整備運営事業の稼働開始時期の遅れへの影響について伺う。	総務課・学務教職員課

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課 (関係課)
		教育部長	⑥物価高による教育格差拡大を防ぐため、具体的な影響を調査し、必要な支援を講じる考えはあるか示せ。	学務教職員課
			(3) 就学援助制度	
		教育部長	①物価高による単価の見直しの必要性についての認識、単価の算定方法を示せ。	学務教職員課
		教育部長	②修学旅行費の支給（実費負担）の考えについて示せ。	学務教職員課
		教育部長	③体育実技用具費に学校指定の体操着が含まれるか示せ。	学務教職員課
		教育部長	④体育実技用具費の支給期及び支給内容の見直しの必要性について、認識を示せ。	学務教職員課
		教育部長	⑤小学校のPTA会費等費目拡充の検討状況を示せ。	学務教職員課

(3) 専決処分の報告について

1 報告の趣旨

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項の規定により専決処分したものについて、同条第 2 項の規定により 6 月市議会定例会に報告事項として提出したので、報告するものである。

2 専決処分の内容

(1) 令和 8 年 2 月 5 日、盛岡市立仙北中学校敷地内において、屋内運動場の屋根から氷が落下し、車両のフロントガラスを損傷したことによる損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めたものである。（報告第 49 号）

(2) 次の工事について、契約金額を専決処分により変更したものである。

ア 盛岡市立厨川小学校校舎改修及び厨川児童センター複合化（電気設備）工事の一部設計変更に伴う契約の変更（報告第 66 号）

イ 盛岡市立厨川小学校校舎改修及び厨川児童センター複合化（機械設備）工事の一部設計変更に伴う契約の変更（報告第 68 号）

3 報告書

別紙のとおり

報告第 49 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項の規定により次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 8 年 6 月 11 日提出

盛岡市長 内 舘 茂

専決処分書

損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めることについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項及び盛岡市長専決条例（昭和23年条例第42号）第 2 条第 9 号の規定により、次のとおり専決処分する。

令和 8 年 4 月 23 日

盛岡市長 内 舘 茂

損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めることについて
次のとおり損害賠償事件に係る損害賠償の額を定める。

- 1 損害賠償の相手方 住所
氏名
- 2 損 害 賠 償 の 額 金 262,614円也
- 3 損 害 賠 償 の 原 因

令和 8 年 2 月 5 日、盛岡市立仙北中学校敷地内において、屋内運動場の屋根から氷が落下し、車両のフロントガラスを損傷したことによる。

報告第 66 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項の規定により次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 8 年 6 月 11 日提出

盛岡市長 内 舘 茂

専決処分書

下記工事の一部設計変更に伴う契約の変更について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項及び盛岡市長専決条例（昭和23年条例第42号）第 2 条第 8 号の規定により、専決処分する。

工 事 件 名	変 更 内 容	専決処分年月日
盛岡市立厨川小学校校舎改修及び厨川児童センター複合化（電気設備）工事	契約金額「 252, 410, 400円」を「 253, 449, 900円」に改める。	令和 8 年 5 月 13 日

報告第 68 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項の規定により次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 8 年 6 月 11 日提出

盛岡市長 内 舘 茂

専決処分書

下記工事の一部設計変更に伴う契約の変更について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項及び盛岡市長専決条例（昭和23年条例第42号）第 2 条第 8 号の規定により、専決処分する。

工 事 件 名	変 更 内 容	専決処分年月日
盛岡市立厨川小学校校舎改修及び厨川児童センター複合化（機械設備）工事	契約金額「 196, 655, 800円」を「 197, 488, 500円」に改める。	令和 8 年 5 月 19 日

(4) 盛岡市いじめ問題対策連絡協議会について

1 盛岡市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

盛岡市いじめ問題対策連絡協議会等条例（平成31年条例第2号）第3条の規定に基づき、盛岡市いじめ問題対策連絡協議会委員を次のとおり委嘱、又は任命したものである。

令和7・8年度盛岡市いじめ問題対策連絡協議会委員

(令和8年6月1日現在)

	所 属	職	氏 名	区 分	備考
1	岩手県福祉総合相談センター	主査児童福祉司	村 木 美 保	県が設置する児童相談所の職員	委嘱
2	盛岡地方法務局	人権擁護課長	後 藤 智 志	盛岡地方法務局の職員	委嘱
3	盛岡東警察署	生活安全課長	鈴 木 秀 和	岩手県警察の職員	委嘱
4	一般社団法人盛岡市医師会	理事	小 林 有 一	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
5	盛岡市PTA連合会	副会長	三 浦 貴 之	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
6	岩手県臨床心理士会	教育領域専門委員会委員	阿 部 真 之	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
7	岩手県社会福祉士会	子ども家庭学校委員会委員長	嵯 峨 翔	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
8	子ども家庭センター	所長	酢 谷 一 宏	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
9	こども相談室	室長	鈴 木 真由美	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
10	国立大学法人岩手大学	准教授	山 路 茜	教育委員会が必要と認めた者	委嘱
11	盛岡市小学校長会	副会長	八木橋 信 也	市立学校の校長	任命
12	盛岡市中学校長会	広報部長	藤 尾 佳 子	市立学校の校長	任命
13	盛岡市立高等学校	校長	三 浦 顕 悟	市立学校の校長	任命
14	盛岡市教育委員会	教育部長	下 田 法 子	教育委員会事務局の職員	任命
15	盛岡市教育研究所	教育相談員	菊 池 正 樹	教育委員会事務局の職員	任命

(任期：令和7年4月1日から令和9年3月31日まで)

2 令和8年度「盛岡市いじめ問題対策連絡協議会」の開催について

(1) 期日 令和8年7月9日（木）

(2) 内容

ア 説 明 令和7年度盛岡市のいじめ問題への取組状況について

イ 情報交換 盛岡市教育委員会及び各学校におけるいじめ防止に係る取組と課題について

関係機関及び団体におけるいじめ防止に係る取組と課題について

(5) 令和8年度第1回盛岡市社会教育委員会議の概要について

- 1 日 時 令和8年6月3日(水) 午後1時30分から3時12分まで
- 2 場 所 都南分庁舎4階大会議室
- 3 出席者 社会教育委員13名、教育長、教育部長、生涯学習課長、生涯学習課長補佐、歴史文化課長、歴史文化課長補佐、遺跡の学び館長補佐、中央公民館長、市立図書館長、区界高原少年自然の家所長、市民協働推進課長、市民協働推進課副主幹兼協働推進係長、市民協働推進課1名、歴史文化課3名、生涯学習課7名
- [オブザーバー出席] 公益財団法人盛岡市文化振興事業団事務局次長、もりおか歴史文化館活性化グループ総括責任者、盛岡サイエンスグループ子ども科学館館長、第一商事株式会社見前南地区公民館長

4 内容

(1) 議事

- ア 令和7年度社会教育行政・文化財行政事業報告
- イ 令和7年度市民協働推進センター事業報告
- ウ 令和8年度社会教育行政・文化財行政事業実施計画の概要
- エ 令和8年度社会教育関係団体への補助金交付
- オ もりおか子どもの読書活動推進計画について
- カ 社会教育・文化財行政への提言
- キ その他

(2) その他

社会教育研究大会（全国・東北・県）について説明した。

5 主な意見

No	質問意見等	回答
1	【令和7年度事業報告】 図書館利用について、レファレンス件数が多くなっているがどのような内容があるか。	郷土資料についての質問等がある。市立図書館で見つからなければ、他館の資料も探して回答している。 (市立図書館)
2	【令和8年度事業実施計画の概要】 文化施設の利用料金等の見直しについて、利用者の減少が見込まれるとの説明だが、利用者の動向について推測はあるか。また、利用者の減少と財政的なメリットについてどう考えるか。	現時点の推計は持ち合わせていない。利用料金の値上げについては、施設の修繕等に充当するという目的があるので、施設へ還元する収入の効果と活動停滞等の影響のバランスを考慮の上、検証を進める必要があると考える。 博物館施設について、4月の段階だと見込みの収入増加分までは届いていないため、企画の部分でも頑張っていく必要がある。 (生涯学習課・歴史文化課)

3	【不登校支援】 「ひろばモリーオ」サテライト分室の昨年度の現状と令和8年度の重点的な取り組みについて教えてほしい。また、フリースクールとの連携についても教えてほしい。	サテライト分室の令和7年度の延べ利用者数は4教室で163人。 令和7年度は、不登校児童・生徒数が約10%減少した。8年度は、保護者交流会を年3回実施予定であるほか、ひろばモリーオに2名のSSWを配置し、学校・家庭・関係機関との連携を強めていく。フリースクールも居場所の1つとなっていることから、連携を図りながら不登校児童・生徒への支援を充実させていきたい。 (生涯学習課・教育長)
4	【もりおか子どもの読書活動推進計画】 指標に捉われない、盛岡ならではの参加型の図書館利用や読書の取組を行うことはできないのか、と感じている。	所感とのことで回答不要
5	【もりおか子どもの読書活動推進計画】 読書ボランティアや図書館は様々な活動をしているが、保護者への働きかけが難しい。読書ボランティアや図書館の活動を地道に繰り返していくことで保護者への理解も進んでいくことを期待する。	所感とのことで回答不要
6	【社会教育・文化財行政への提言】 区界高原少年自然の家で活動する際に、熊出没の影響で応募が減っている。子どもたちが安全に活動するために、野外活動をする際の考え方を公の機関からもっと発信してほしい。	現在、区界には3組の親子熊が生息している。5月までで目撃情報はない。5月に職員を対象とした研修会を行い、山に入る際には爆竹を鳴らすほか、指導員や大人が熊スプレーを持ち、熊鈴を鳴らす等の対策について学んだ。日本各地に自然体験施設があるが、施設内での熊による事故はないことから、引き続き安全に配慮しながら対策を取っていきたい。 (区界高原少年自然の家)
7	【社会教育・文化財行政への提言】 広報もりおかでこども委員の募集を見て、とても良い取組だと感じた。社会教育関係の計画策定にも子どもの声を取り入れてほしいが、今年度、そのような予定があるか。	現時点で予定はないが、担当部署と相談しながら研究していきたい。 (生涯学習課)

議案第 13 号

盛岡市社会教育委員の任免について

盛岡市社会教育委員設置条例（昭和24年条例第56号）第1条の規定に基づく盛岡市社会教育委員を次のとおり解嘱し、及び委嘱するものとする。

令和8年6月26日提出

盛岡市教育委員会教育長 多 田 英 史

解嘱（令和8年6月30日付け）

氏 名	住 所	生 年 月 日	区 分
中 村 英 俊			社会教育関係者

委嘱（令和8年7月1日付け）

氏 名	住 所	生 年 月 日	区 分
久 慈 孝			社会教育関係者

提案理由

中村英俊委員から辞任する旨の申出があったことから、これを認め解嘱するとともに、新たに委員を委嘱しようとするものである。

盛岡市社会教育委員名簿

令和8年7月1日現在（五十音順）

	氏 名	推薦団体または所属	役職	区分	備考
1	いずみ さわ づとむ 泉 澤 力	盛岡市町内会連合会	副会長	社会教育関係者	
2	いちノくら しん ご 一ノ倉 眞 吾	盛岡市中学校長会 （城東中学校長）	広報部	学校教育関係者	
3	うわ の り え こ 上 野 理恵子	盛岡市P T A連合会	元会長	知識経験を 有する者	
4	えん どう じゅん いち 遠 藤 純 一	盛岡市少年指導員連絡協議会	副会長	社会教育関係者	
5	おお つぼ しず お 大 坪 靖 夫	盛岡市自治公民館連絡協議会	会長	社会教育関係者	
6	おがさわら やす のり 小笠原 康 則	盛岡市無形民俗文化財保存連絡 協議会	会長	社会教育関係者	
7	か ぬか やすし 鹿 糠 康	盛岡市小学校長会 （太田東小学校長）	生徒指導部	学校教育関係者	
8	く じ たかし 久 慈 孝	岩手県社会教育連絡協議会	会長	社会教育関係者	新規
9	さ が とし こ 佐 賀 敏 子	元盛岡市教育委員会事務局生涯 学習課	元社会教育指 導員	知識経験を 有する者	
10	さ どう い いち 佐 藤 亥 壱	元盛岡市松園地区公民館	元館長	知識経験を 有する者	
11	さ どう いく こ 佐 藤 幾 子	たまやま女性団体協議会	会長	社会教育関係者	
12	すぎ もと つとむ 杉 本 勉	盛岡市歴史民俗資料館運営委員 会	委員	知識経験を 有する者	
13	せき むら かず え 関 村 和 絵	盛岡市児童センター保護者会連 絡協議会	元会長	家庭教育関係者	
14	たか むら みつ てる 高 村 光 輝	盛岡市P T A連合会	顧問	社会教育関係者	
15	たま やま きょう じ 玉 山 享 司	盛岡市老人クラブ連合会	会長	社会教育関係者	
16	ふじ い しん いち 藤 井 新 一	盛岡市立仁王児童センター・仁 王老人福祉センター	所長	知識経験を 有する者	
17	もと やま けい すけ 本 山 敬 祐	岩手大学教育学部	准教授	知識経験を 有する者	
18	やま ざき とも き 山 崎 智 樹	盛岡市議会	議員	知識経験を 有する者	

任期:令和7年10月1日から令和9年9月30日まで

議案第 14 号

盛岡市図書館協議会委員の任免について

盛岡市図書館条例（平成8年条例第35号）第4条の規定に基づく盛岡市図書館協議会委員を次のとおり解嘱し、及び委嘱するものとする。

令和8年6月26日提出

盛岡市教育委員会教育長 多 田 英 史

解嘱（令和8年6月30日付け）

氏 名	住 所	生 年 月 日	区 分
齋 藤 佳 孝			学校教育関係者
三 浦 仁			学校教育関係者
山 口 真 樹			家庭教育関係者

委嘱（令和8年7月1日付け）

氏 名	住 所	生 年 月 日	区 分
金 野 万 里			社会教育関係者
芳 賀 郁 夫			学校教育関係者
三 浦 紀久果			学校教育関係者
女 鹿 稲 子			家庭教育関係者

提案理由

齋藤佳孝委員、三浦仁委員及び山口真樹委員から辞任する旨の申出があったことから、これを認め解嘱するとともに、新たに委員を委嘱しようとするものである。

盛岡市図書館協議会委員名簿

令和8年7月1日現在（五十音順）

	氏 名	推薦団体または所属	役職	区分	備考
1	きん の ま り 金 野 万 里	盛岡市公民館運営審議会	委員	社会教育関係者	新規
2	こ たけ りょう 小 竹 涼	公募		知識経験を有する者	
3	さ さ き ひろし 佐々木 寛	岩手県高等学校長協会 （盛岡第二高等学校長）	副会長	学校教育関係者	
4	さわ ぐち きょう こ 澤 口 恭 子	渋民図書館利用団体		社会教育関係者	
5	すぎ もと つとむ 杉 本 勉	盛岡市社会教育委員会議	委員	社会教育関係者	
6	たか だ あさ み 高 田 麻 美	岩手大学 教育学部 （学校教育科）	准教授	知識経験を有する者	
7	たか はし み ち こ 高 橋 美知子	盛岡市立図書館利用団体連絡協 議会	会長	社会教育関係者	
8	た やま しゅん えつ 田 山 俊 悦	盛岡市議会	議員	知識経験を有する者	
9	なか ばやし ち か 中 林 千 花	公募		知識経験を有する者	
10	は が いく お 芳 賀 郁 夫	盛岡市中学校長会 （見前中学校長）	盛岡市学校図書 館協議会 会長	学校教育関係者	新規
11	み うら きく み 三 浦 紀久果	盛岡市小学校長会 （好摩小学校長）	研修部	学校教育関係者	新規
12	むら た ふさ こ 村 田 房 子	盛岡市都南図書館利用団体協議 会	副会長	社会教育関係者	
13	め が いね こ 女 鹿 稲 子	盛岡市P T A連合会	理事	家庭教育関係者	新規
14	よし うえ しょう えい 吉 植 庄 栄	東北学院大学 文学部 （歴史学科 図書館情報学）	准教授	知識経験を有する者	

任期：令和7年7月1日から令和9年6月30日まで